

豊川警察署×JAひまわり大葉

鍵かけはオーバー(大葉)に！

豊川警察署と豊川防犯協会連合会、JAひまわり（組合長 権田晃範）つまもの部会は、豊川市役所にて、盗難対策の啓発と、大葉の消費宣伝を併せてPRします。



家庭での盗難対策として、嚴重な施錠の呼び掛けを、オーバー（過剰）とオーバー（大葉）を掛け合わせて呼び掛けます。当JAの大葉小袋（10枚入・レシピも添えて）に、「カギかけはオーバー（大葉）に！！」、「カギかけは1か所より2か所！より多く！！」のシールを貼って、豊川市役所の入り口通路にて、警察官や生産者が来庁者へPRします。200袋を配布します。また、車のタイヤロック・ハンドルロックなどの施錠資材もディスプレイします。

主に業務需要で使用される大葉は緊急事態宣言などによる飲食店の営業自粛などにより、需要が激減し、現在も売上が例年の3割減（一時5割程度でした）です。その一方で、家庭内での需要が増加しており、今回の取り組みを通して、市内の方

へ大葉の利用を広めたいと考えています。

＜大葉の配布日＞

日時：令和3年6月21日（月）9時より配布

集合場所：豊川市役所本庁舎1階 入口通路（豊川市諏訪1丁目1番地）

なお、感染を避けるため、配布時間は30分程度となります。

＜当JAのつまもの部会＞

つまもの部会は19名の生産者が在籍し、約8.7haのハウスで約400万パックに生産しています。北海道などを中心に出荷し、その売上は約11.1億円に上ります。

大葉は栄養素も豊富で、βカロテンが多く含まれ、免疫機能の活性化、抗酸化作用の効果も期待できます。薬味としてのイメージが強いですが、今回は配布するレシピでは部会員の考案した「大葉のクレープ巻き」がおすすめ。餃子の皮に、大葉や豚肉をクレープ状に巻き、フライパンに並べて、ゴマ油で焼くもの。簡単で見た目も良く、子どもとも作れます。同部会の大葉は当JAのグリーンセンター豊川・音羽・一宮、Aコープでも購入することができます。

＜豊川市の無施錠被害＞

豊川警察署管内における無施錠被害率（被害時に施錠がされていなかった割合。令和3年5月末時点）は住宅対象侵入盗40%（県平均28.9%）、車上ねらい100%（県平均75.8%）、自転車盗難71.4%（県平均61.0%）と、いずれも県平均を上回っており、施錠の促進が喫緊の課題となっています。

お問い合わせ先

豊川防犯協会連合会（酒向）

TEL：0533-89-8818

お問い合わせ先

JAひまわり 企画課（森田・加藤）

TEL：0533-85-3171